

# 避難先の住まい、 なかなか落ちつかず...



## 避難先の住まいは？

今後どうなるのかの不安を抱えながら、親戚や知人宅へ一時的に身を寄せた家族もたくさんありました。幼くて遊び盛りの子どもであっても、居候先に気を遣って大変そうにしていた親の様子を覚えている人は多く、様々な不安を感じたり、引っ越しが複数回に及んだりした世帯もあり、子どもたちへの影響も大きかったと思われます。

### 子ども・若者の声

- 被災者住宅の期限で引っ越ししなければいけなくなり、それが高校受験のタイミングと重なって大変だった。  
(宮城県女川町:当時中学3年生)
- 富岡は田舎だったので、一軒家暮らしで外でもたくさん遊べたけど、名古屋に来てからは公園でしか遊べない。集合住宅に住むことになって、「下に住んでいる人がいるからうるさくしないように」と言われたし、自由度が減ったと思う。  
(福島県富岡町:当時小学5年生)
- 母の愛知の友人が「避難しておいで」と言ってくれて居候させてもらったが、仕事の関係で親だけ福島に戻った時期があり、その間はめちゃくちゃ長く感じた。居候先にも子どもがいて、「知らない子が来た」という雰囲気。よくしてもらったけど、しんどかった。  
(福島県国見町:当時小学3年生)

# 311県外避難者について考えよう